

家政学部 家政学科 | 服飾文化専攻

KASEIGAKUBU KASEIGAKKA FUKUSYOKU BUNKA SENKO

3年次に選択

服飾ビジネスコース

服飾生活コース

家庭科教諭免許取得に必要な科目

教育原理 | 教職概論 | 教育制度論 | 教育心理学 | 特別支援教育 | 教育課程論 | 道徳教育の指導法 | 特別活動及び総合的な学習の時間の指導法 | 教育方法論(情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む。)| 生徒指導の理論と方法A(進路指導の理論及び方法を含む。)| 教育相談 | 教育実習I(事前・事後指導を含む。)| 教育実習II(事前・事後指導を含む。)| 教職実践演習(中・高) | 家庭科教育法I | 家庭科教育法II
※この他、下記表の中で必要な必修・選択科目を履修すること。

学芸員の取得に必要な科目

生涯学習概論 | 博物館概論 | 博物館経営論 | 博物館資料論 | 博物館資料保存論 | 博物館展示論 | 博物館情報・メディア論 | 博物館教育論 | 博物館実習I(学内・見学実習を含む。)| 博物館実習II(館内実習 事前・事後指導を含む。)
※この他、下記表の中で必要な選択科目を履修すること。

[4年間のカリキュラムイメージ]

科目	テーマ	1年前期	1年後期	2年前期	2年後期	3年前期	3年後期	4年前期	4年後期	
学部共通教養	人間と自然科学	化学I 生物学I 数学	化学II 有機化学I	有機化学II			環境学	統計学	生物学II	
	人間と社会	経済学 歴史I 日本国憲法 ●	歴史II 法学概説					社会学I	社会学II	
	人間と文化	心理学I 生活文化論	心理学II					哲学I	哲学II 美術	
	言語とコミュニケーション	英語I ● 英会話I ● 日本語基礎 情報基礎学 ●	英語II 英会話II ● 国語表現法					中国語 仏語I	仏語II	
	健康とスポーツ	スポーツ ★ 武道								
専攻	キャリア形成	スタディスキルズ ●	ライフデザイン ● キャリア開発I	キャリア開発II		キャリアサポートI キャリア開発III	キャリア開発IV	キャリアサポートII		
	家政学部基幹科目	家政学原論 ● 家庭経営学 ★ (家庭経済学を含む。)	家族関係学 ★							
	生活文化	美術史I	地域文化論 美術史II	消費生活論 ●●		3年次から服飾ビジネスコースまたは服飾生活コースに分かれて 科目を選択することになります [①:服飾ビジネスコース/②:服飾生活コース]				
	服飾文化	被服学 ●★ 西洋服装史		日本服装史	色彩学			染織文化演習 ⑤	社会福祉論 染織文化史	
	被服企画・造形	スタートアップソーイング ● アパレル製図法I(平面) ●●	アパレル製図法II(応用) ●● ファッションデザイン ● 被服機構・衛生学 ●●	ファッションデザイン画 被服造形実習I ★ 服飾工芸・造形(服飾手芸)I	アパレルCAD I ● 被服造形実習II ★ 服飾工芸・造形(服飾手芸)II ファッションデザイン演習 アパレル設計論 ●	被服造形実習III	アパレルCAD II ⑥ 被服平面造形学 ●	アパレル生産実習 ⑥ 被服平面造形実習I ★	服飾工芸・造形(織物)III ⑤ 被服平面造形実習II	
	被服材料・加工・整理	被服繊維学 ●●★	被服繊維学実験 ●● 被服材料学 ●●★	被服材料学実験 ●● 被服整理学 ●●★	被服整理学実験 ●● 染色加工学 ●	染色加工学実験 ● 染色学実習 ●	テキスタイルデザインI ●		テキスタイルデザインII ⑥	
	流通・消費・情報		ファッションビジネス実務実習	ファッションビジネス論 ● マーケティング論 ●	ファッション販売論 ● 情報処理I ●●★	コーディネート論 ⑥ 情報処理II	起業・会社経営論 ⑥ アパレル消費科学 ⑥ アパレル品質管理論 ●	消費者調査法 ⑥	店舗運営論 ⑥	
	関連科目	基礎調理学実習I ★	基礎調理学実習II ★	食品学総論 ★	食生活論 基礎栄養学 ★	住居学(製図を含む。) ★ ⑤	家庭電気・機械 ★ 保育学 ★ ⑥ (実習及び家庭看護を含む。)	住文化論 ⑤ 食品学各論 家庭科教材研究	食文化論 住居デザイン	
	特別講義・専門研究	家政特別講義I			家政特別演習(研修旅行) ●	専門研究I ● 服飾ビジネス特別演習 ⑥ 服飾生活特別演習 ⑥		専門研究II	家政特別講義II	

コラム2

学生の一日



服飾文化専攻 2年
菅 真穂 さん
山形県/山形県立長井高等学校出身

ある日のスケジュール(例)

服飾文化専攻では毎年ファッションショーを行っており、自分で作った衣装を出すことができるので、大学生活における大きな楽しみの一つになっています。将来の夢はファッションデザイナー。普段の授業やファッションショーで知識と技術を磨いていきたいと思っています。

- 07:30 起床
- 08:50 自宅出発
- 09:00 授業「アパレルCAD I」
- 10:40 空きコマ
- 12:10 昼食
- 13:00 授業「アパレル設計論」
- 15:35 実習「被服造形実習II」
- 18:15 アルバイト
- 21:30 帰宅
- 24:00 就寝

学校が近いので朝はゆっくり!

洋裁室で課題準備をしたり

アルバイトは週3~4日です。



上・服飾文化専攻の学生全員が持っている裁縫セット。下・2021年のファッションショーのために製作した衣装。

必修科目

- 必修
- ◆ 衣料管理士 必修
- ★ 教職必修(家庭科教諭)

※ 2022年度にカリキュラム科目の変更が行われる場合もあります。

家政学と服飾文化の学習に必要な基礎的知識を学ぶ

1年次は学びの基本を理解し、「生活文化分野」「被服企画・造形分野」「被服材料・加工・整理分野」の基礎を修得。取得できる免許・資格についても準備します。

実習や研修を通して各専門分野の基礎的知識を学ぶ

2年次は実験や研修を通して理解を深め、「服飾文化分野」「流通・消費・情報分野」の基礎を修得。研修旅行では日本の服飾産業について多角的な知識も学びます。

2つのコースに分かれて各分野の専門科目の学習を通し実践的な応用力を深める

3年次は「服飾文化分野」「流通・消費・情報分野」の応用力を深めます。通年の専門研究Iでは情報収集をし、計画を実行する態度、倫理観、責任感を養います。

選択したコースの科目設置と専門分野のまとめ「専門研究」に取り組み、総合力を養う

4年次はコース毎の専門科目や専門研究IIに取り組み、これまでに修得した知識・技能・態度などを総合的に活用し、課題解決能力、創造的思考力、生涯にわたって学習する力を養います。